



**スイス再保険会社 2008 年第 2 四半期の純利益は 6 億スイス・フラン
損害保険と生命・医療保険事業が好調
一株当たり利益は 1.70 スイス・フラン
株主資本利益率は年率 8.5%**

Contact:

Media Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 7171

Corporate Communications, London
Telephone +44 20 7933 3445

Corporate Communications, Asia
Telephone +852 2582 3660

Corporate Communications, New York
Telephone +1 212 317 5663

Investor Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Reinsurance Company Ltd
Mythenquai 50/60
P.O. Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999
www.swissre.com

チューリッヒ、2008 年 8 月 5 日-スイス再保険会社（以下、スイス・リー）は、金融市場の低迷にもかかわらず、2008 年第 2 四半期の純利益は 6 億スイス・フランに達したことを発表した。損害保険と生命・医療保険事業が好調に推移。一株当たり利益は 1.70 スイス・フラン、株主資本利益率は年率換算で 8.5%だった。スイス・リーは資本が非常に厚く、AA の格付けに必要な資本金を大幅に上回っている。

スイス・リーの最高経営責任者（CEO）であるジャック・エイグレンは、「損害保険と生命・医療保険は好業績を維持しており、厳しい市場環境でも当社が高い営業利益を上げられることを明確に示しています。金融市場は混乱が続いていますが、当社は資本金が豊富なおうえ、健全な投資ポートフォリオを堅持しています」と述べている。

スイス・リーの 2008 年第 2 四半期の純利益は 6 億スイス・フラン、一株当たり利益は 1.70 スイス・フランであった。第 2 四半期の株主資本利益率は年率換算で 8.5%、上半期では 8.4%を記録した。ランオフのストラクチャード・クレジット・デフォルト・スワップの当四半期の評価損失は 3 億 6200 万スイス・フランであった。

総額 17 億スイス・フランの投資ポートフォリオに対するバリュエーション効果に加えて、金利の動きや 13 億スイス・フランにのぼる配当金支払いにより、第 2 四半期の株主資本は 8%減少し 256 億スイス・フランとなった。グループは 2008 年 7 月末時点で、目標とする 77 億 5000 万スイス・フランの自社株買戻し計画の 49%を達成している。これは、スイス・リーの堅固な資本基盤を反映し予定より早いペースである。一株当たり簿価は 2008 年 3 月末の 83.26 スイス・フランから 6 月末は 77.65 スイス・フランに減少した。

スイス・リーの業績は引き続き好調である。損害保険事業は、コンバインド・レシオ 92.3%で順調に推移し、スイス・リーの効果的なサイクル管理を裏付けた。料率設定サイクルが低迷する中、引受業務の質と慎重なリスク選択を最重視した結果、当四半期は投資収

益配分が激減したにもかかわらず、損害保険部門の営業利益は 8 億スイス・フランに達した。

生命・医療保険部門の営業利益は 6 億スイス・フランと、前年同期比で 1%増加した。死亡率と罹患率が大幅に改善したことが寄与した一方で、アドミン・リー®事業は前四半期に比べて投資収益が低下した。

投資利回りが 5.2%と堅調だったことを反映して、フィナンシャル・マーケッツ部門の営業利益は 13 億スイス・フランにのびた。(ストラクチャード・クレジット・デフォルト・スワップのランオフによる影響を除いた) 当四半期の投資収益率は年率で 3.0%を記録した。投資収益率の低下は、グループのヘッジ・プログラムの影響によるところが大きい。ヘッジ・プログラムは減損リスクからポートフォリオを守る点で効果的だが、短期的には会計上スイス・リーの投資収益率の安定性を損ねる。グループは質の高い投資ポートフォリオを維持しており、減損はわずか 1 億 7500 万スイス・フランと、上場株への純エクスポージャーは非常に低くなっている。

「厳しい市場環境は新たなチャンスも生み出します。スイス・リーは引受に対する厳格な姿勢、新興市場の拡大、新商品に裏打ちされチャンスをつかむために必要な実行力と資本力を備えています」と、ジャック・エイグレインは述べている。

2008 年 8 月 5 日、7 億 5300 万英ポンドの現金価格でスイス・リーがパークレー生命保険会社の買収に合意したことが、その良い例である。スイス・リーは 76 万件前後の生命保険や年金契約、約 68 億英ポンドの運用資産を獲得することになる。今回の取引によって、株主資本利益率は、スイス・リーが常に目標とする 14%を上回る見通しである。今回の取引は発表済みの自社株買戻し計画には影響を与えず、77 億 5000 万スイス・フランにのぼる自社株の買戻しは予定通り 2010 年 4 月までに完了するとみられている。

スイス・リーは生命保険と損害保険の双方でランオフ・ソリューションの需要増を予想しており、英国や北米でのアドミン・リー®事業の一層の拡大のほか、チャンスに応じて新市場への参入が可能になる。直近の証券化商品である、ベガ・キャピタル・プログラムを通じた 1 億 5000 万米ドルの複数自然災害へのプロテクションにより、保険リンク証券型商品の開発におけるスイス・リーの主導的役割が確約された。

スイス・リーは引き続き、一株当たり利益の目標伸び率を 10%、株主資本利益率の目標を 14%に据え置く。

編集者への注釈

スイス再保険会社について

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする極めて多角的な再保険会社です。当社は世界25カ国以上で事業拠点を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダー&プアーズから「AA-」、ムーディーズから「Aa2」、そして A.M.Best から「A+」の格付けを取得しています。